

第8回「京都一周トレイル北山西部コース」PJ活動報告

実施日：R元年9月27日 担当：プロジェクトメンバー

天候：薄曇り 参加者：37名 集合場所：叡山電鉄二ノ瀬駅

西山コースは先に終わっているので、今回の北山西部コース1を終わり、11月29日予定の北山西部コース2で京都1周トレイルコースは踏破となります。

叡山電鉄鞍馬駅の2つ手前の二ノ瀬駅付近の標識「No.47」をスタートして標識「No.68」迄行き、そこからは長い長い下り坂を歩き、そして距離は短いが厳しい登り坂を進んで鷹峯源光庵前バス停に向かいました。（コースは去年の台風の影響で、未だかなり倒木が有りました）

（コースの概要）

スタート地点の二ノ瀬駅近くの空き地で百々谷さん指導のストレッチを行い夜泣峠に向かう。～山幸橋～向山山頂～小峠までの急坂を下る～害獣侵入防止フェンス通り抜けて氷室神社～標識「No.68」～長坂超え（マツタケシーズンの北山コース迂回路）～鷹峯源光庵バス停からバスに乗る。（誘導の山添さん・小舘さん、後尾の原口さん、お疲れ様でした）

（所感）

前日迄の天気予報が色々変わり心配でしたが、当日雨は幸い降らず活動を終える事が出来ました。1年ほど前に下見は終わっていましたが、今回は思っていた以上に厳しく感じました。

平坦な山道はほとんどなく、下見の時より登り下りが結構厳しく感じ、1年の年月の経過の重みを感じた次第です。

コースは北山杉の森林の中が多く、途中で1名の方が足を痛めて、薬を飲んでから再出発しましたが、標識「No.68」の手前で再び足に痛みを感じ、偶然近くを通った軽自動車の運転手さんに頼んで、源光庵前のバス停まで運んで貰いました。

又もう1つのトラブルは標識「No.58」の所で道を間違い、戻って行き直した事が有りましたが、一致団結して行き直し、又足を痛めた方には皆さん凄く気づかいをされてガードされ、少々時間が遅くなりましたが、無事に鷹峯源光庵バス停まで行く事が出来て、17時30分のバスで四条大宮に行きました、疲れたけれど何故か達成感を感じる事が出来て良かったです。

又、結構厳しく感じたコースを、岡田先生・原口さんが踏破された事には皆さん感動でした。



スタート地点標識「No.47」



倒木を潜って行く



北山杉木立にて

